＊現在のご協賛・ご支援の状況

１：『国際紅白歌合戦』は多くの外国人コミュニティーに支えられおり、
　自分のイベントのように考えて参加してくれている外国人グループもいるくらいですので、
　ご協賛いただくことで、外国人コミュニティーへの告知が広がります。

２：海外メディアを通じて外国語で国内外にも発信することができます。
　　毎回、様々な言語の媒体に取り上げられています。

　　今までの紹介されたメディア
　　NHK（2011-2018）　読売新聞　時事通信　毎日新聞　関西ウォーカー
　　JAPANTIMES　HINAGANATIMES　など
　　１０カ国の外国語メディア
　　台湾　（台湾報）スリランカ（ジャヤスリ）インド（マイトレイ・インディア）ネパール（ハムロ・ネパール）インドネシア（メディア・ヌアンサ・インドネシア）
　　ミャンマー（シュエバーマー）　ベトナム（ジャウ・リュウ）
　　マレーシア（マレーシアタイムス）　タイ　（スーマイ・タイムズ）
　　ブラジル（ALTERNATIVA）・聯合週報・人民日報（海外版）・韓国経済新聞
　　２０以上の外国語WEBメディア　それと、YOUTUBEには、無数の関連動画が、10以上の言語で投稿されています。



ともに日本を元気に！国際紅白歌合戦



「第一回国際紅白歌合戦」。東京・代々木で今月18日に開かれます。日本人が外国語で、外国人が日本語で歌うことにより国際交流と相互理解を図ろうというものです。今回の震災後、日本を訪れたり留学生として学ぶ外国人の数が減っている中で、日本から世界にメッセージを送りたいという彼らの思いを交え、このイベントをご紹介します。

オススメのワケ



「歌合戦」に出場するのは、日本をはじめフランス、インドネシア、中国など各国から集まった計14組。「アメージング・グレース」や「時の流れに身をまかせ」、さらには伝統舞踊などを披露します。
もとは国際親善を目的に震災前の2月に立ち上がった企画だそうですが、震災を経て関係者や出場者の思いは変わりました。被災者や日本にエールを送ろうと参加を決めたフィリピン人。震災直後も日本にとどまり、この国を元気にしていきたいと歌合戦の運営に携わる中国出身の男性。彼らが在日外国人として受けた震災の影響、また今回のイベントにかける思いを通して、第1回目となる「国際紅白歌合戦」の模様を伝えます。ぜひご覧ください！

※放送日は都合で変更する場合もあります。

スポンサー企業（2011-2026）例

フィリピン航空　日本和装㈱　㈱グローバルトラストネットワークス　創生ワールド㈱　東京ハピネス㈱　イワキ㈱　セブン銀行　ダイバージェント㈱　永生病院　セブパシフィック　アパグループ　アパマングループ　㈱明和住販流通センター　㈱イチイ　㈱アズ企画設計、㈱シティハウジング、WILLONEカンボジア、㈱ダイワホームズ　サクラハウス㈱　エン・ジャパン㈱　㈱エクシング　財団法人アジア会館・亜細亜友之会他　㈱長栄　ひとひとケアクリニック

Copyrights(c)　2015　Kazumi Miyazaki.　All rights reserved

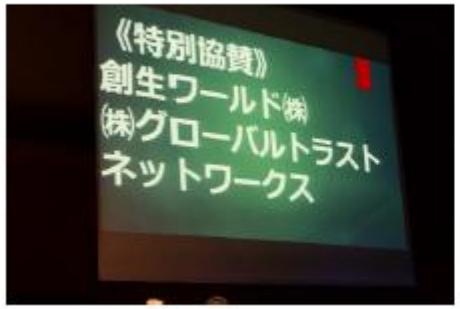
協賛内容

（A）協賛＋企業PR　12万円

①：PR記事掲載・メルマガでの配信（メディア関係者約300名を含む、約15000件）　月1回配信　X12回
②：当日配布プログラム、にも御社名を掲載
③：公式ホームページにて御社名掲載（1年間）

スポンサー特別賞

2016年の表彰式の様子







想定視聴者数：会場　3300名
オンライン配信、及びｱｰｶｲﾌﾞ
動画の想定視聴者数　『100,000名以上』

（B）特別協賛　（①-③）＋④⑤⑥

④スポンサー賞制定、表彰（大阪）
⑤会場受付にて御社Ａ４チラシ掲示
⑥公式　動画チャンネルでの御社紹介掲載（1年間）
30万円　（3社限定）

（C）協賛　（①-③）＋　⑦

⑦コマーシャル映像（約1分）放映
20万円　（3社限定）

協賛・新企画（お問い合わせ）
国際紅白歌合戦実行委員会
〒577-0067　東大阪市高井田西1-10-14（大阪）
代表　宮崎計実
Info@Yokosojapan.net
070-5653-1493

http://IRWS.ORG　（公式ページ）

国際紅白歌合戦
International Red-White Singing Festival

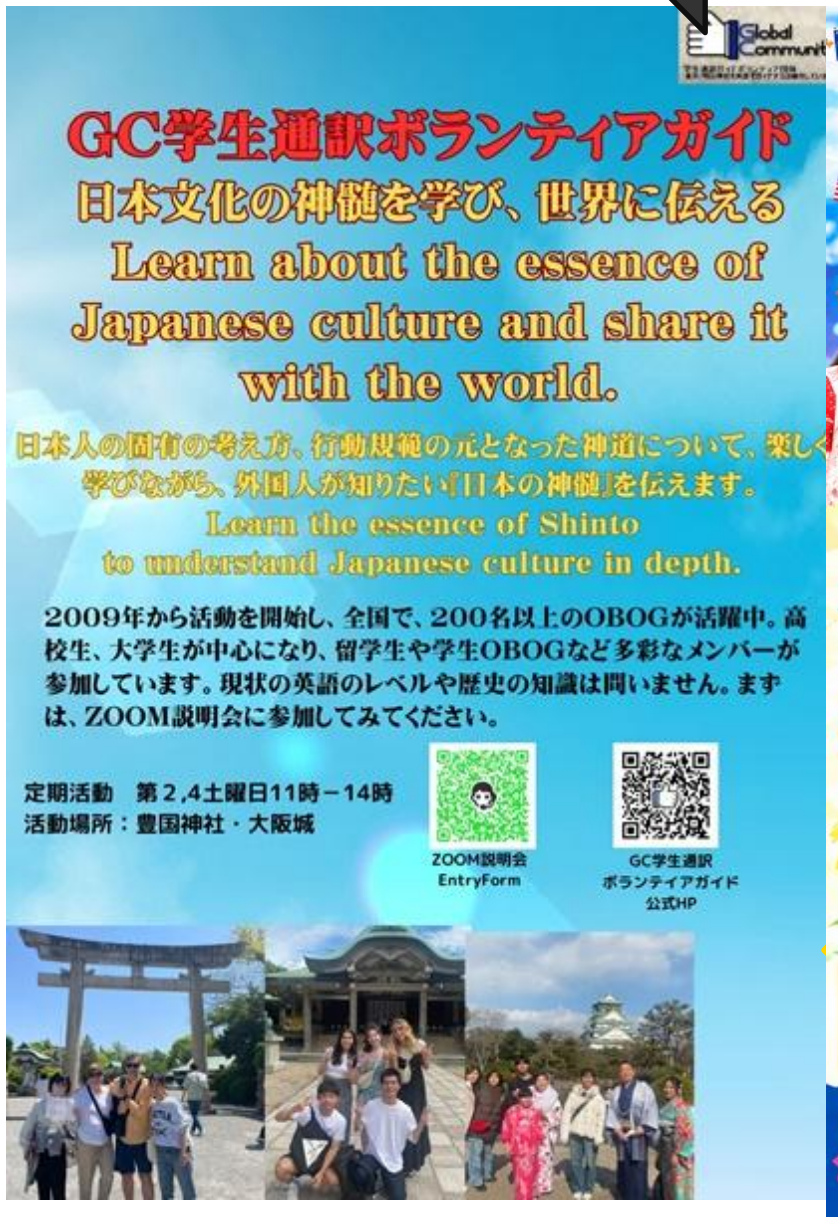
お振込先
ゆうちょ銀行 店名　〇三八（ゼロサンハチ）店番０３８
普通口座　番号　５１０３６６２
口座名　ｺｸｻｲｺｳﾊｸｳﾀｶﾞｯｾﾝｼﾞｯｺｳｲｲﾝｶｲ（国際紅白歌合戦実行委員会）
ゆうちょ銀行からのお振込みの場合は、記号10340　番号　51036621 でお願いいたします。

Copyrights(c)　2015　Kazumi Miyazaki.　All rights reserved

人的交流

2009-2019　明治神宮
2021～　豊国神社・大阪城

2011-2019　東京
2013,2014,2021,2023～　大阪





高校生、大学生、社会人が協力しながら、ボランテイアも運営。



学生通訳ボランテイアガイドの大学生が中心になり、プロの通訳案内士、ホテルのコンシェルジュ、音楽制作会社広報担当者、アミューズメントパークの舞台監督経験者、企業CSR担当者などが運営をサポート。高校生ボランテイアも20名以上の希望者から、面談の上、7人が参加。高校生にとってもいい社会体験の機会を提供。参加した学生には『ボランテイア証明書』を発行

参加した高校生からの感想

初のボランティア参加で不安があった中、皆さんが優しく接してくださりとても充実した時間を送ることができました。今回のお仕事は受付でしたが、プロの通訳の方とコンシェルジュの方と直接お話しが出来るという貴重な経験を体験させていただき、学んだことが多くありました。これらの経験を今後に生かせるように頑張っていきたいと思います。最後に、ご迷惑をおかけしたのにも関わらず貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました。（Y.Sさん）

ボランティアを終えた感想としては、まず他のボランティアの方や出演者の方全員含め、何か１つのものを皆さんで協力して作り上げることがどれだけ大変か、またそれがどれだけ貴重なものなのかを学びました。それから、このイベントに参加したことがきっかけで様々な国から来た方、また年代の違った人と関わるきっかけができたので、様々な面でとても勉強になりました。貴重な経験ができて本当に良かったです。良い経験になったので、来年も参加したいと思います。（K.Oさん）

Copyrights(c)　2015　Kazumi Miyazaki.　All rights reserved